

## 国土交通大臣賞

受賞者名

前田建設工業株式会社 九州支店 熊本合同庁舎作業所

所在地

熊本県熊本市

受賞テーマ

「環境経営No.1」を目指した 建設工事現場における環境負荷低減活動の取り組み

「環境経営No.1」を目指すという同社の方針の下、同作業所では以下のような総合的な3R活動・環境負荷低減活動に取り組んだ。

### <廃棄物発生抑制>

- ①山留 SMW 工事で泥土低減工法採用（建設汚泥 54%削減）
- ②基礎型枠に鋼製捨型枠、ピットスラブに型枠兼用断熱材を採用し、型枠ベニヤ使用量及び廃棄物削減
- ③工場プレカットによる資材搬入（ALC 板・LGS 材）
- ④外壁アルミキャストの工場生産ユニット化：工場生産により品質・施工性向上と環境面の両立
- ⑤タイルのリターナブル包装：タイルメーカーにおいて、全国で3現場目の試験的取り組み
- ⑥通い箱による梱包材の削減（鉄骨仮ボルト・LGS 副資材）：建材メーカーの協力を得て実現
- ⑦パレットでの資材搬入

### <広域認定制度の活用>

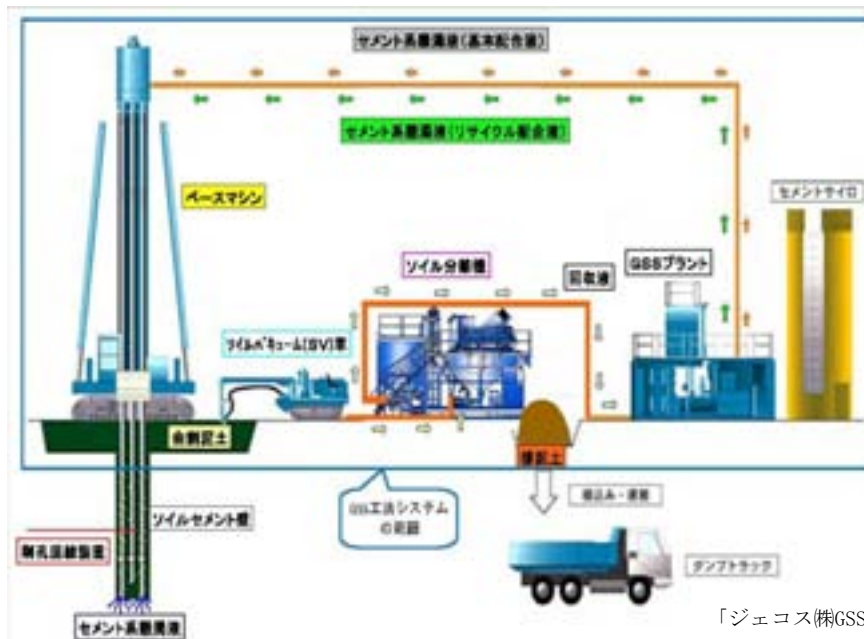
石膏ボード、ALC板、シーリング缶、天井岩綿吸音板

### <再生資源の利用>

- ①捨てコンクリートに再生骨材を使用：熊本県内のプラントでは初の試み
- ②山留 SMW 芯材 H 型鋼に電炉鋼材使用、他、グリーン購入法指定製品の使用

### <再資源化>

耐火被覆材廃材のサーマルリサイクル：中間処理施設にて圧縮梱包し、セメント工場で熱原料化、等



山留 SMW 工事 泥土低減工法（GSS 工法）による汚泥搬出量の削減